

●まちの魅力再発見事業の実施について

中央区では、区の地域資源である市電を活用しながら、区内の各地域の魅力を伝えること、地域のまちづくりの拠点である「まちづくりセンター」に対する区民の理解を深めること、市電の利用を促進することを目的として、「まちの魅力再発見事業」を実施します。

この事業では、中央区内にある16の連合町内会について、それぞれの地区の「人物」に焦点を当てながら、まちの魅力や歴史、まちづくりの取り組みなどを紹介する、フリーペーパー「まちのモト」を定期発行するほか、市電車内などに「まちのモト」の広告を掲出します。

なお、同事業は、札幌大通まちづくり株式会社・路面車沿線活性化協議会・札幌市交通局との協働により行うものです。

1 事業主体

中央区、札幌大通まちづくり株式会社^{※1}（廣川 雄一代表取締役）、路面電車沿線活性化協議会^{※2}（吉中 新太郎会長）、交通局

※1 大通地区の6つの商店街を中心に、札幌市、札幌商工会議所など、31団体・企業の出資により、昨年9月1日に設立された組織。都心部の活性化、大通地区の再生を担う組織であり、歩行者天国の管理活用、クーポン券付PR誌の発行、外国人観光客向けのサービス、札幌オオドオリ大学への支援など多岐にわたる事業に取り組んでいる。

※2 大通地区の商店街、交通局、市電の会、札幌市が中心となり、市電車沿線の活性化を目指し、平成20年に結成。ロマンティックパスポートへの協力、西4丁目電停の情報掲示板設置、イルミネーション電車の運行などに取り組んでいる。

2 事業内容

(1) フリーペーパー「まちのモト」の発行

① 内容

地区の魅力や歴史、イベント、まちづくりの取り組みのほか、まちづくりセンターや「市電コラム」などについて、地区の人物（連合町内会会長、商店主、まちの裏方、まちづくりセンター所長など）へのインタビューを中心に紹介する。

② 規格・作製部数等

- ・B5版16ページで10,000部作製するほか、中央区ホームページ（<http://www.city.sapporo.jp/chuo/machi/index.html>）にも掲載予定
- ・発行は3カ月に1回で、1号につき2つの地区（連合町内会）を掲載

③ 配布等

市電車内、区内まちづくりセンター、区内各公共施設、区内のカフェ、中心部商店街、地区内の地下鉄駅切符売り場横などで配布するほか、連合町内会および単位町内会、掲載地区内にある各学校に送付する。

なお、今号（Vol.2）は、10月8日（金）から配布する。

④ 特典

市電車の利用促進のために、市電車内で配布する「まちのモト」（4,500部）にのみ、ウィズユーカードや「市営交通 乗ってコ！グッズ詰め合わせセット」が抽選で当たるプレゼント企画を実施する。

⑤ 発行スケジュール（予定）

平成 22 年度	6 月 (Vol. 1)	9 月末 (Vol. 2)	12 月末 (Vol. 3)	3 月末 (Vol. 4)
	本府※	山鼻・曙	幌西・西	西創成・豊水
平成 23 年度	6 月 (Vol. 5)	9 月 (Vol. 6)	12 月 (Vol. 7)	3 月 (Vol. 8)
	円山・南円山	苗穂・東北	東・桑園	宮の森・中央・大通

※ 本府地区については、6月に同地区の町内会連合会が札幌大通まちづくり株式会社との連携により第1号を作製済みのため、同事業は9月以降に記載の地区が対象となる。

(2) 市電車内等での広告（ポスター）の掲出

① 掲載内容等

広告のデザインは「まちのモト」と連動しており、B3版4種類をつなげたものを、1両に2セット掲出する。

② 掲出時期等

10月8日（金）から約1カ月間、市電車内やまちづくりセンターなどの区内の各公共施設のほか、「まちのモト」掲載地区内にある地下鉄駅に、ポスターを掲出する。

問い合わせ先

中央区市民部地域振興課 細川・島田

電話：代 231-2400